



入園者60万人達成！国指定名勝 楽山園



記念品の入った「六十万両箱」を贈呈しました

平成24年3月24日に開園した国指定名勝 楽山園は10月24日、入園者数60万人を突破しました。記念すべき60万人目となったのは、富岡市から訪れた坂本均さん・あけみさんご夫妻。

森平町長、近藤教育長から記念品などが贈られ、祝福に駆けつけた「かんらちゃん」とともに記念撮影を行いました。

坂本さんは「かぶら文化講座で訪れてとても印象に残り、今日は妻を誘って再び来ました。節目の入園者になれて光栄です」と笑顔で話しました。

地域の大人が支える「無量塾」スタート

開所を祝ってテープカットする（左から）第7区大野区長、近藤教育長、甘楽町図書館の中島館長



地域の大人たちが先生となる学びの場「無量塾^{むりょうじゅく}」（松浦彰一代表）が11月7日、「ふれあい小さな図書館」（善慶寺）で始まりました。

未就学児には絵本の読み聞かせ、小・中・高校生には「自分で考える力」を育む学習支援を行い、学びを通じて子どもたちの個性や可能性を引き出します。

また、不登校やひきこもりの子ども、その家族への支援や相談なども行っています。



詳しくはこちら

町内ではそのほかにも、学生ボランティアが講師を務める「月1無料学習会」や、生活困窮世帯の子どもを支える「無料学習塾HOPE」、保護者も参加できる「子育て支援隊ほっとかんら」など、地域の力で子どもたちを見守るさまざまな支援と居場所づくりの取り組みが広がっています。



開所の趣旨を説明する代表の松浦さん(右奥1人目)

群馬ジュニアハンドボールクラブ 東日本優勝！



第32回東日本小学生ハンドボール大会「チェリーカップ」が10月25日・26日の2日間、山形県東根市民体育館で開催されました。

この大会で群馬ジュニアハンドボールクラブ(齋藤英邦監督・茂木敏裕コーチ/男子キャプテン越田陸斗さん・女子副キャプテン町田芽生さん=いずれも新屋小・6年)は、男子・女子ともに日頃の練習の成果を発揮して東日本の強豪チームを相手に力強いプレーを見せ、そろって見事優勝を果たしました。

突 然の災害に備えて 防災倉庫の確認・点検



福島北防災広場で発電機を確認する皆さん

甘楽町命を守る防災士の会(小金澤照昌会長)は10月11日、町内3カ所の防災倉庫を確認・点検しました。大型台風の上陸が多い時期に合わせ、町が備えている物品を実際に目で確認し、災害時には町や地域のサポート役として、専門的な立場から地域の防災活動を支援できるようにすることを目的としています。

この活動は防災士の会から6人、福島地区生涯学習推進協議会(新井六美会長)から11人が参加し、協働して実施しました。現場では「こんな機材があったのか」「非常食はどう配分すればよいか」など、災害を自分ごととして捉える意見が交わされました。

防災士の会では、今後もこうした確認や研修を通して、地域の防災力向上にむけた活動を自主的に続けていく予定です。

ソフトテニスで活躍！中野さん全国大会へ

第43回群馬県小学生ソフトテニス研修大会が11月3日、高崎市上並榎庭球場で開催されました。

甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の中野零空さん(新屋小・5年)は伊勢崎フレンズの川端一誠さんとペアを組み、5年生男子の部で2位入賞を果たしました。

中野心愛さん(新屋小・3年)もあかぼりの相川瑠璃さんとペアを組み、4年生以下女子の部で2位入賞を果たしました。

2人そろっての活躍により、来年3月に千葉県で開催される全国小学生大会への出場を決めました。



指導者の外所さん(中央)と賞状を手に笑顔を見せる中野零空さん(左)と心愛さん(右)